



霞ヶ関中だより

＜学校教育目標＞自主の誇りを持ち、未来を拓く力を持った生徒の育成
＜3月の生活のめあて＞1年間を振り返り、自分の成長の跡を見直し、
新年度へのめあてと心構えをつくろう

3月（卒業式）号 令和8年3月19日（木）



卒業おめでとうございます！

3年生保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

これからの卒業生の活躍に期待しています。卒業式の式辞で以下のような話をしました。

卒業生のみなさんに、二つのメッセージを送ります。

一つ目は、「人を尊ぶ」ということ。相手を思いやる心を大切にしてほしいと思います。相手の立場を理解し、相手の身になって考えられる人に、そして、相手の喜びを自分の喜びのように感じ、相手の辛さや悲しみを分かち合える人になってほしいと思います。そのような相手を思いやる心があれば、皆さんの周りにはたくさんの人が集まり、豊かな人生を送ることができると思っています。

二つ目は、「自分の夢を持ち、その実現のために努力を続ける」ということ。たった一度の人生を悔いなく豊かに生きるために、自分は何がしたいのか、そのために何をすべきなのかをよく考え行動してください。夢を叶えるには、楽しいことだけではなく、辛いことや苦しいこと、悲しいこともあるはずです。そのような時こそ、諦めず一歩ずつ確実に、前に進んでいってください。いつまでも、皆さんを応援しています。

保護者、地域の皆様方の支えがあって、ここまで順調に教育活動を行うことができました。卒業生の保護者の皆様には3年間、大変温かいご支援ご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。次のステージでもさらなる活躍を期待しています。